

在宅訪問教育

障害の状態が重度であるか、重複しており、通学して教育を受けることが困難な児童生徒に対し、教師が家庭を訪問して授業を行っています。



教育目標

- ・生活リズムを整え、健康の維持を図る。
- ・よりよいコミュニケーション環境の中で人や物と関わる力を付ける。
- ・個々の障害に応じて、感覚・運動機能を高める。
- ・様々な事柄から興味・関心を広げる。

教育課程

- ・自立活動の指導に重点をおいた教育課程。
- ・基本的には、週に3回（1回120分）の授業を行っていますが、児童生徒の体調や家庭の都合にあわせ、週に1～2回（1回90分）の児童生徒もいます。



学習内容

身体へのアプローチ、コミュニケーションに関すること、
感触遊び、音や音楽遊び、お話し遊び 等

遊びの指導
「タブレット端末で
楽器を鳴らそう」

行事や交流活動

運動会・体育祭、校外学習、文化祭、本校や他校との交流授業

